

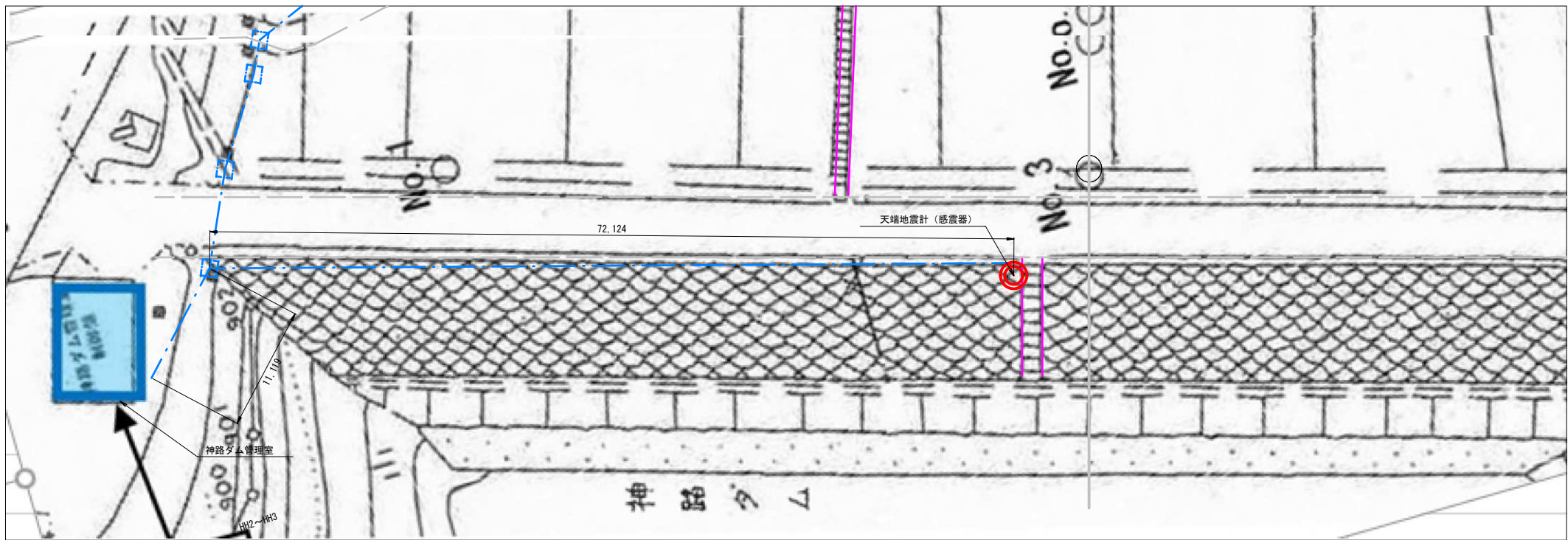


志摩市水道事業			
令和7年度 神路ダム地震計設置工事			
図面の名称			図面番号
神路ダム位置図			1/6
測量		令和 年 月 日終了	
設計			
製 図	原図		
	複写		

神路ダム 天端地震計(感震器)設置図

天端地震計(感震器)設置位置平面図

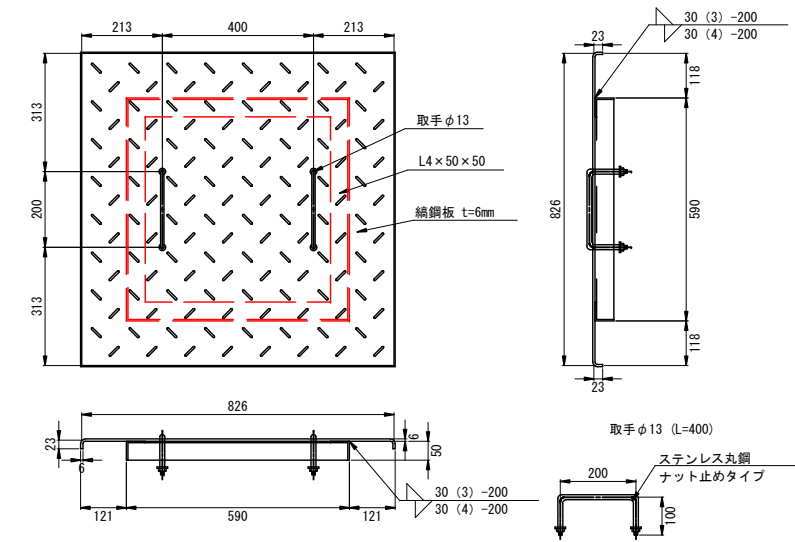
S=1/250



綯鋼板蓋(参考図)

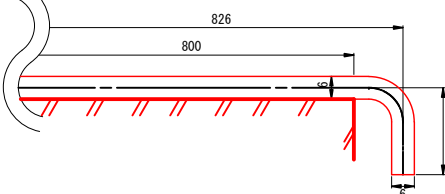
(500×500用)

S=1/10



綯鋼板蓋 曲げ部詳細図

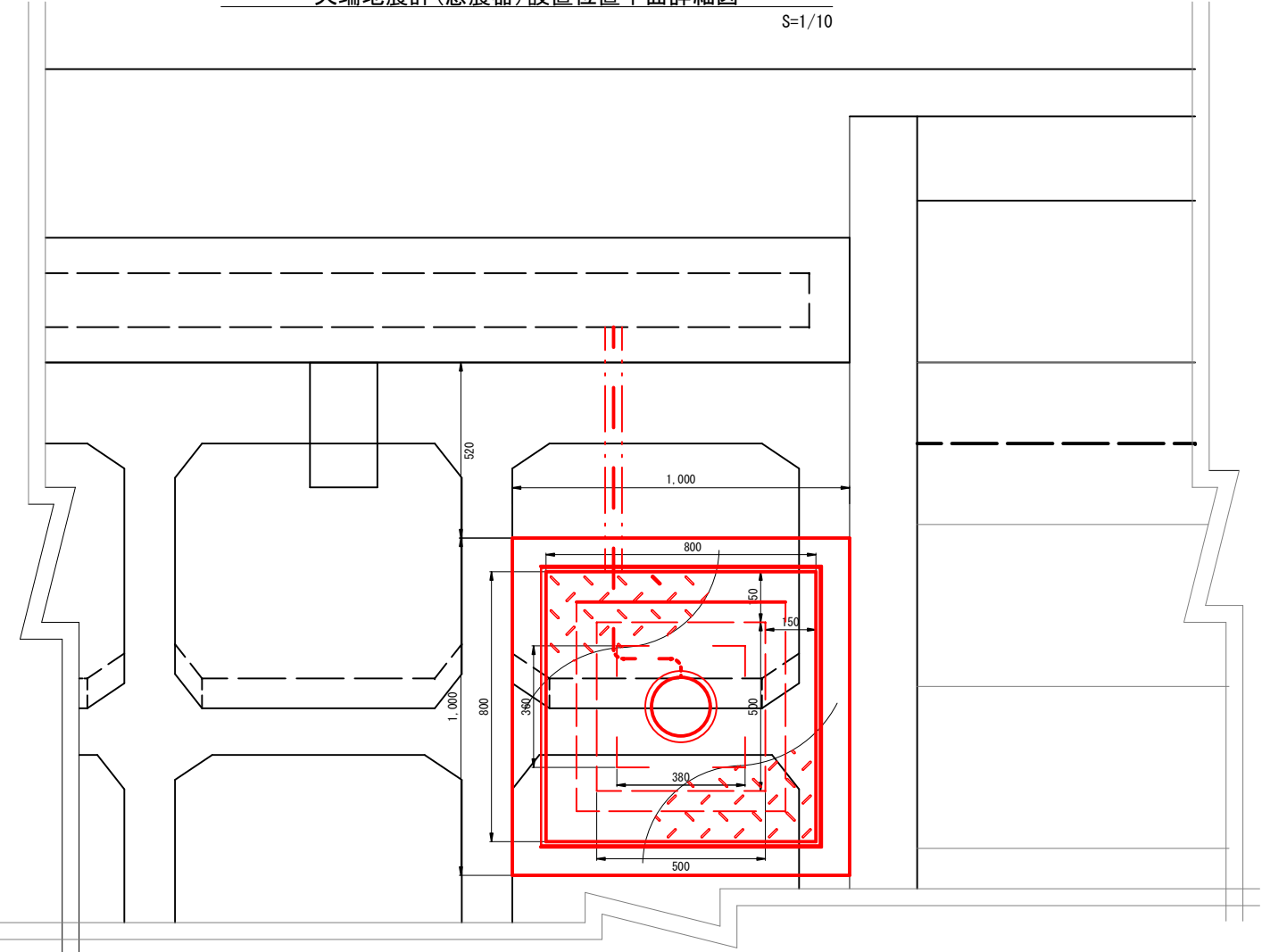
S=1/1



綯鋼板蓋 材料表(参考)	
部 位	材 質
綯鋼板蓋	中厚板 864×864, t=6mm
等辺山形鋼	SS400 L-4-50-50
取手	ステンレス丸鋼 φ13 (ナット止め)

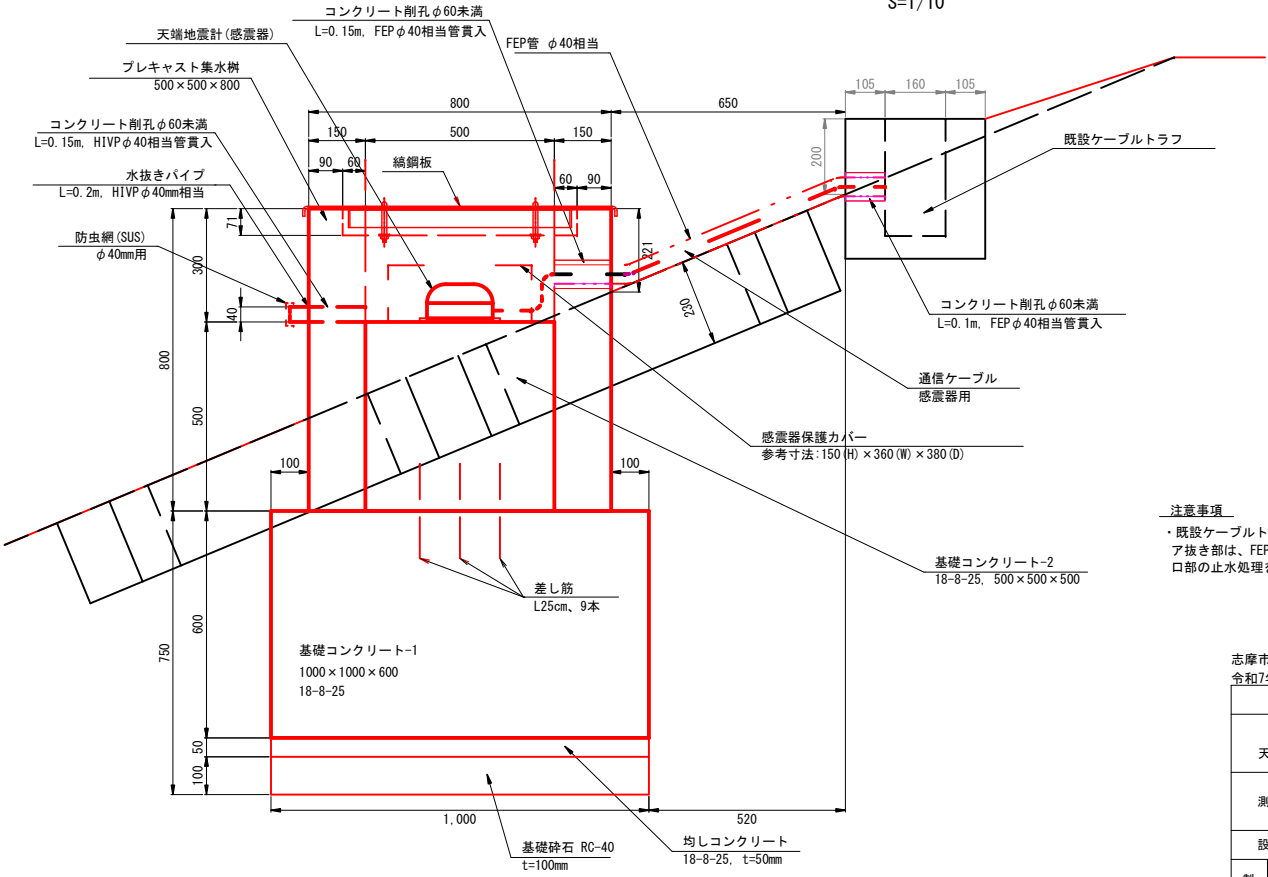
天端地震計(感震器)設置位置平面詳細図

S=1/10



天端地震計(感震器)設置位置横断面図

S=1/10



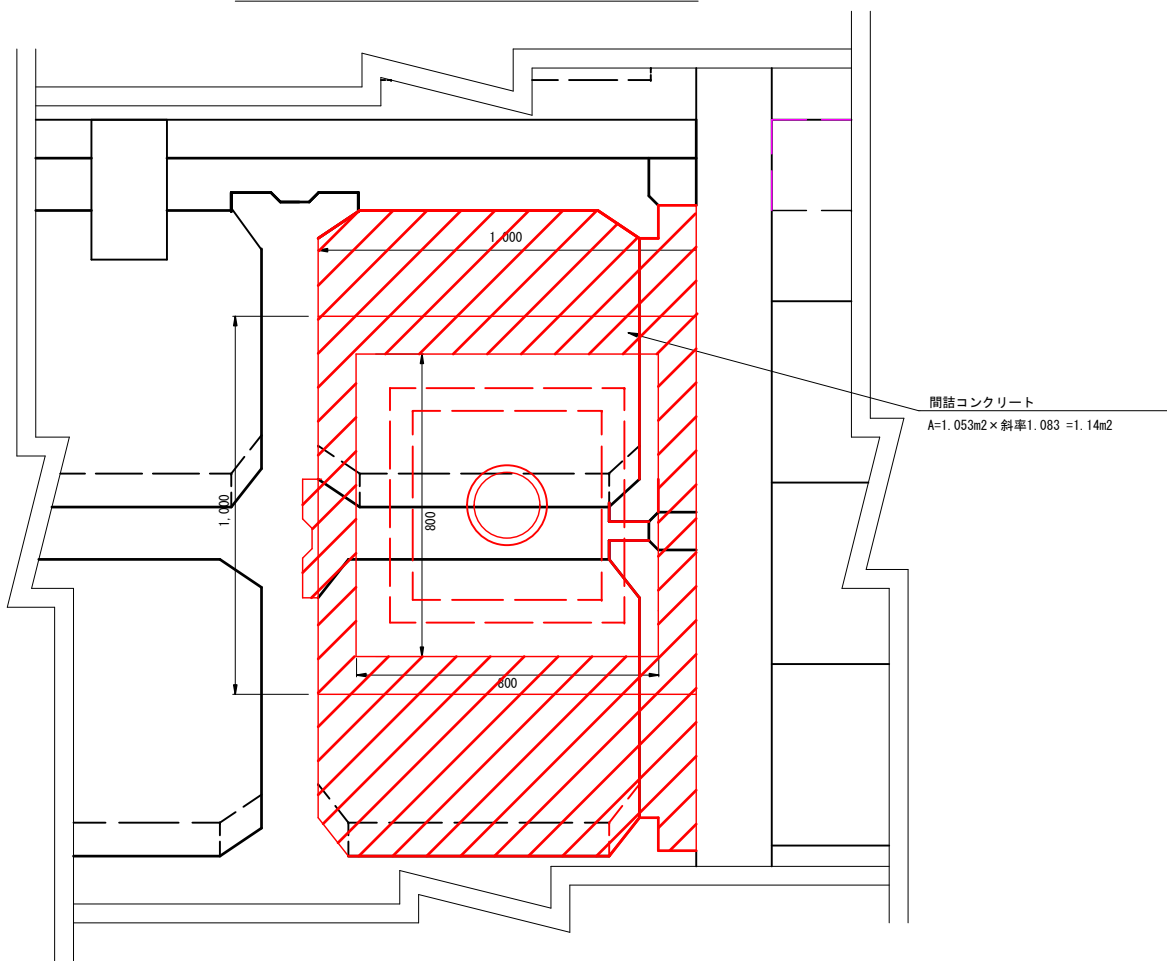
注意事項
・既設ケーブルトラフ及びプレキャスト集水樹のコア抜き部は、FEP管との隙間に壁面止水材による開口部の止水処理を行う。

志摩市水道事業	
令和7年度 神路ダム地震計設置工事	
図 面 の 名 称	図面番号
神路ダム 天端地震計(感震器)設置図	2/6
測 量	令和 年 月 日終了
設 計	
製 図	原 図
	複 写

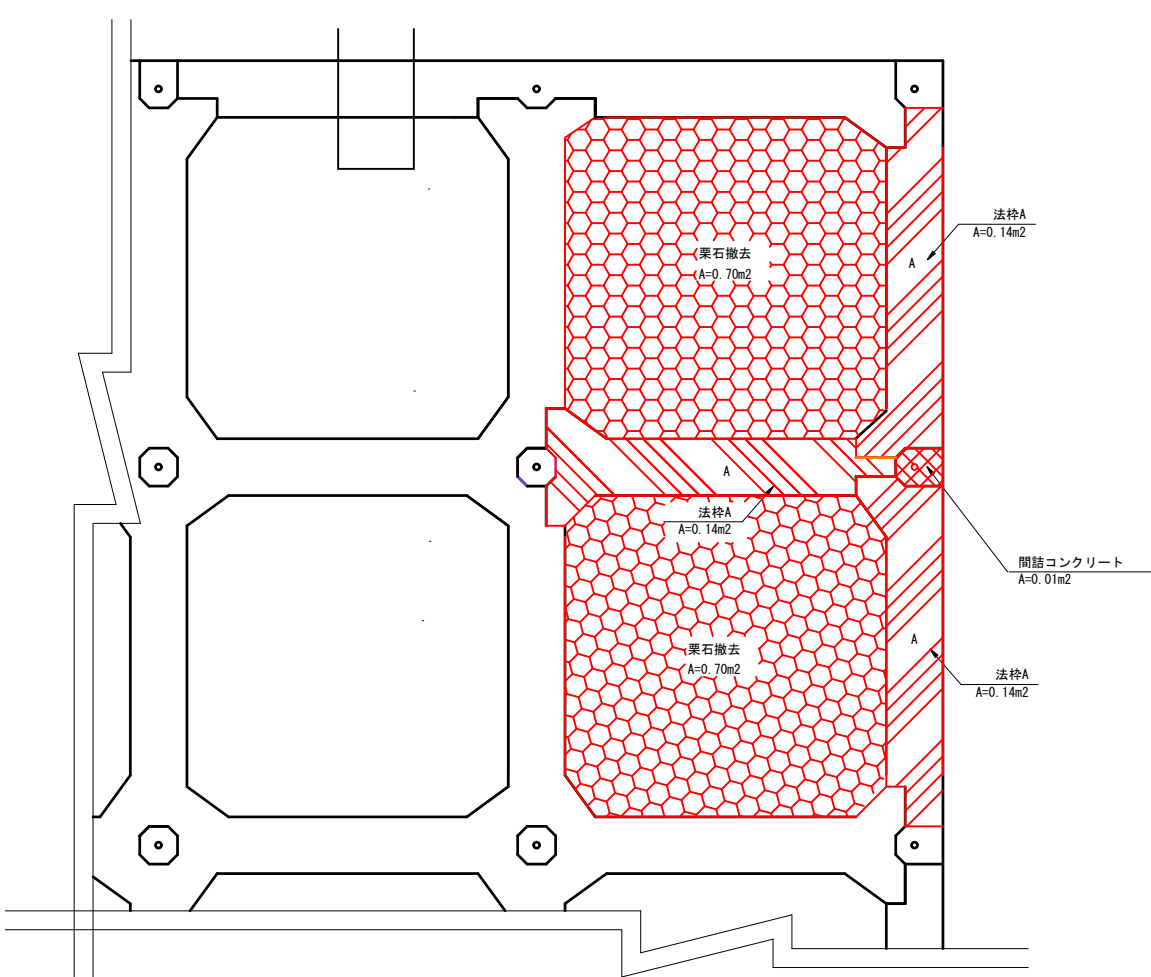
神路ダム 天端地震計(感震器) 土工図

S=1/10

天端地震計(感震器) 平面図

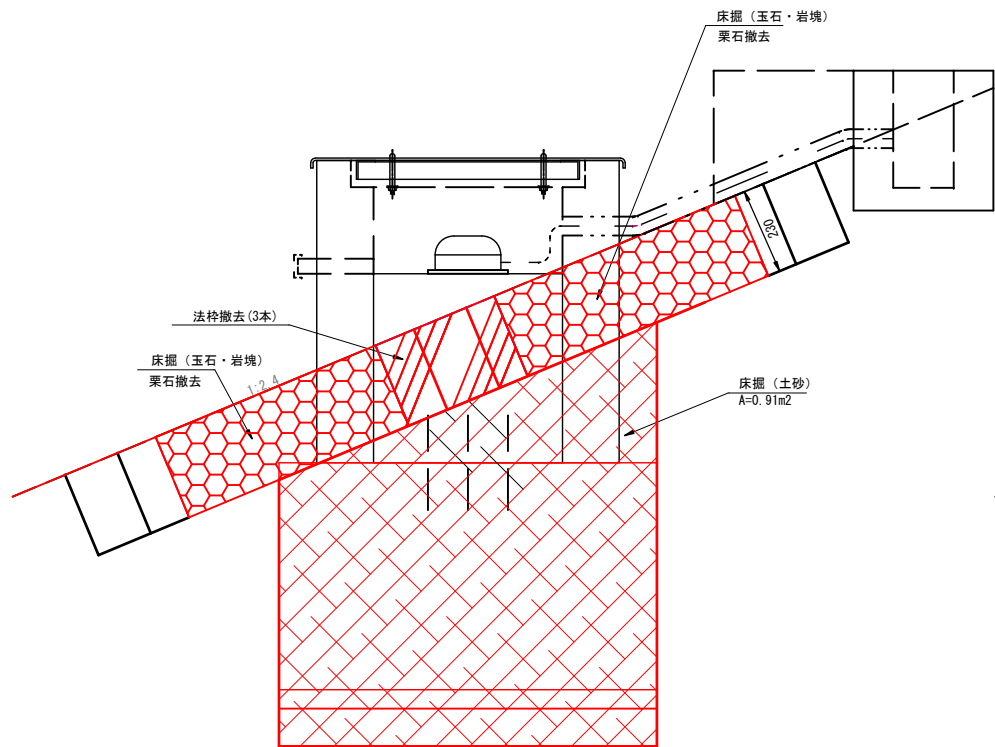


法枠工撤去平面図

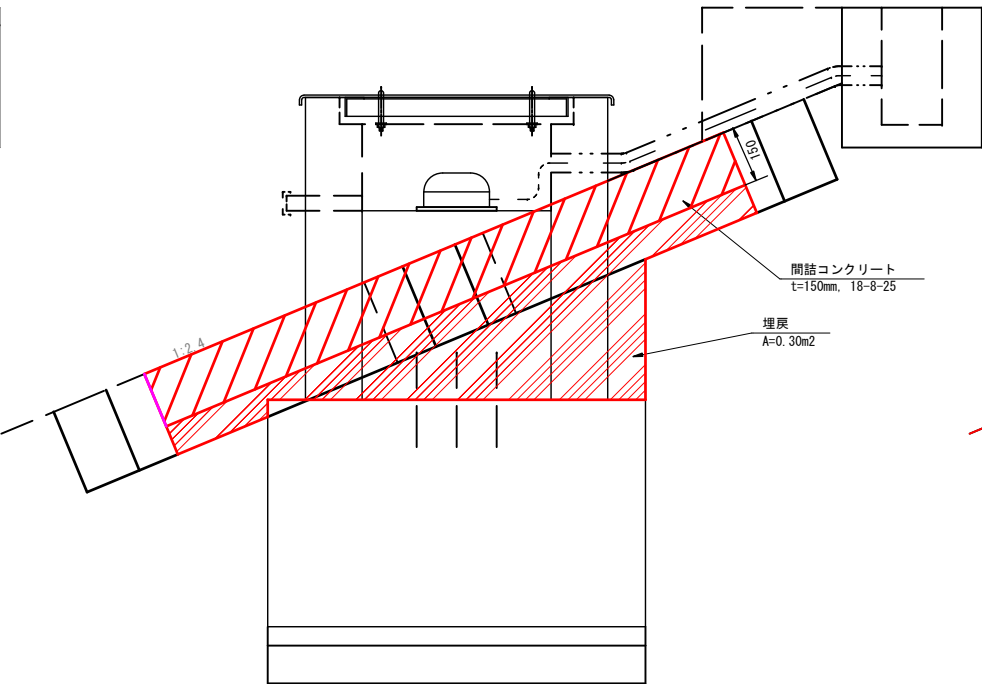


天端地震計(感震器) 横断面図

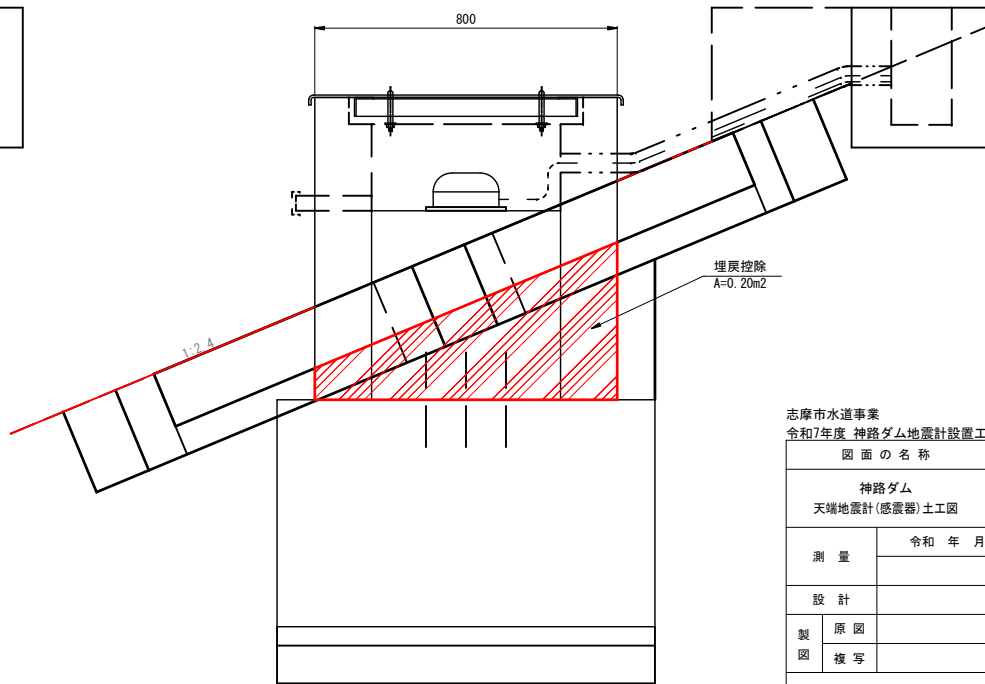
床掘



埋戻

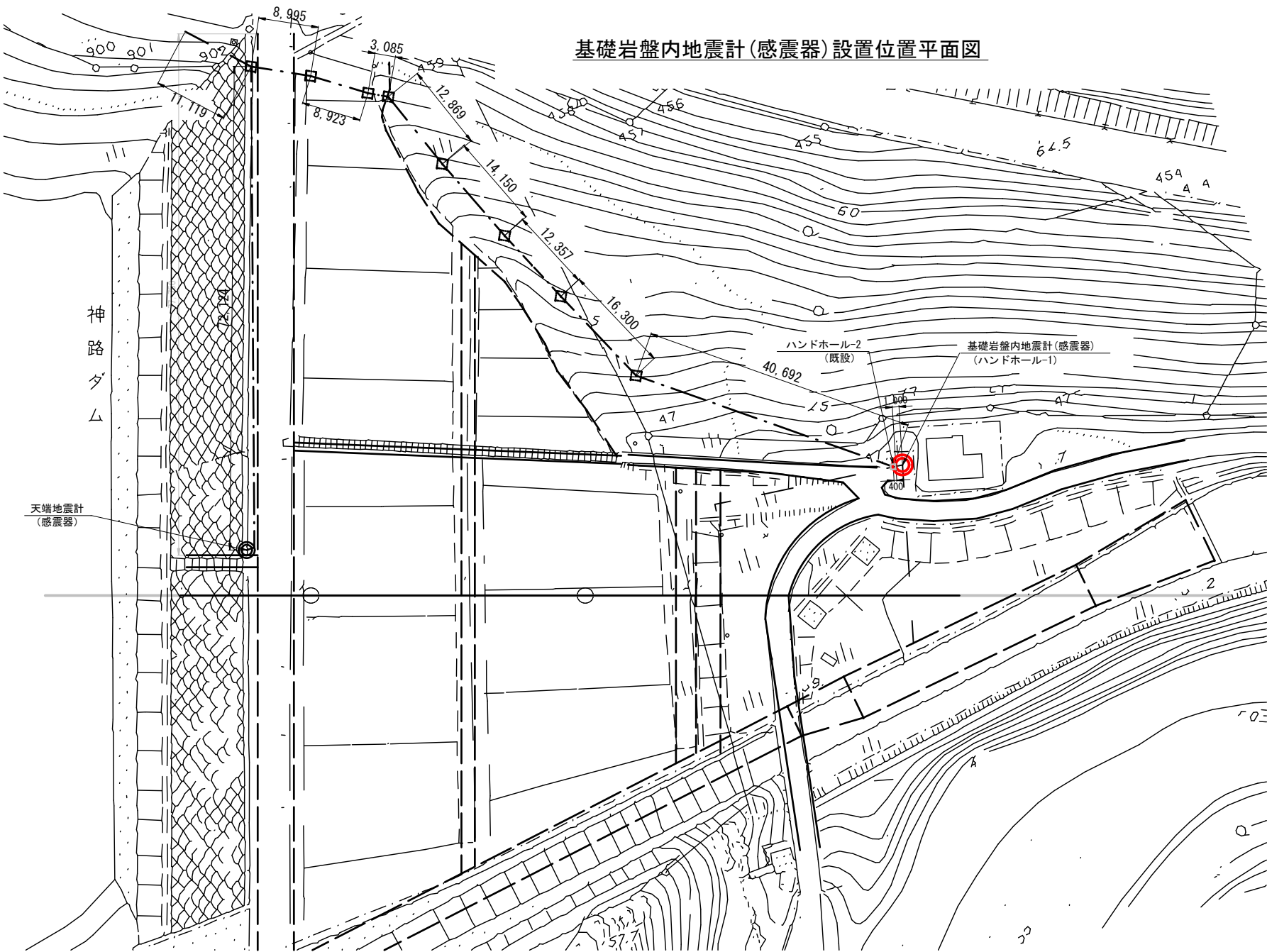


控除

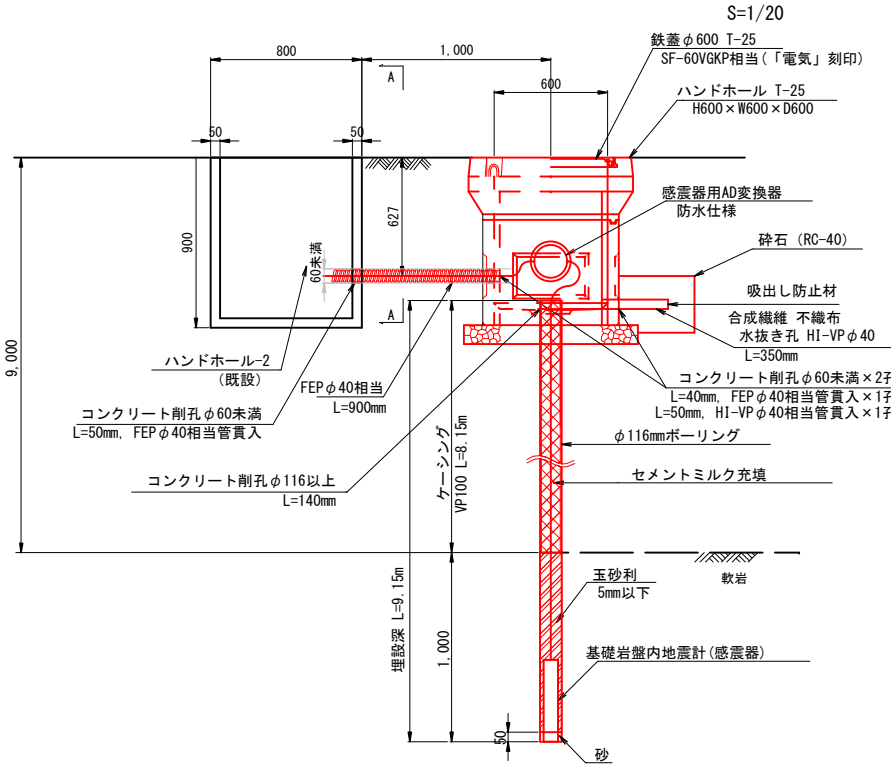


志摩市水道事業 令和7年度 神路ダム地震計設置工事	
図面の名称	図面番号
神路ダム 天端地震計(感震器)土工図	3/6
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製図	
原図	
複写	

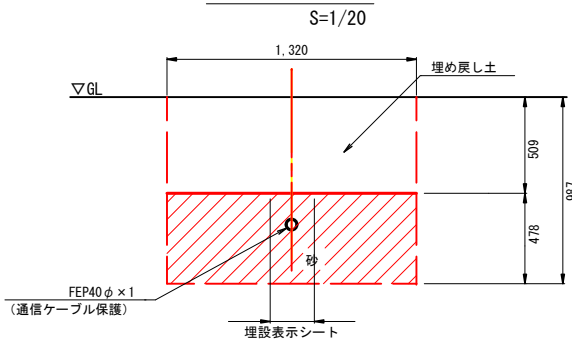
神路ダム 基礎岩盤内地震計(感震器)設置図



基礎岩盤内地震計(感震器)設置図



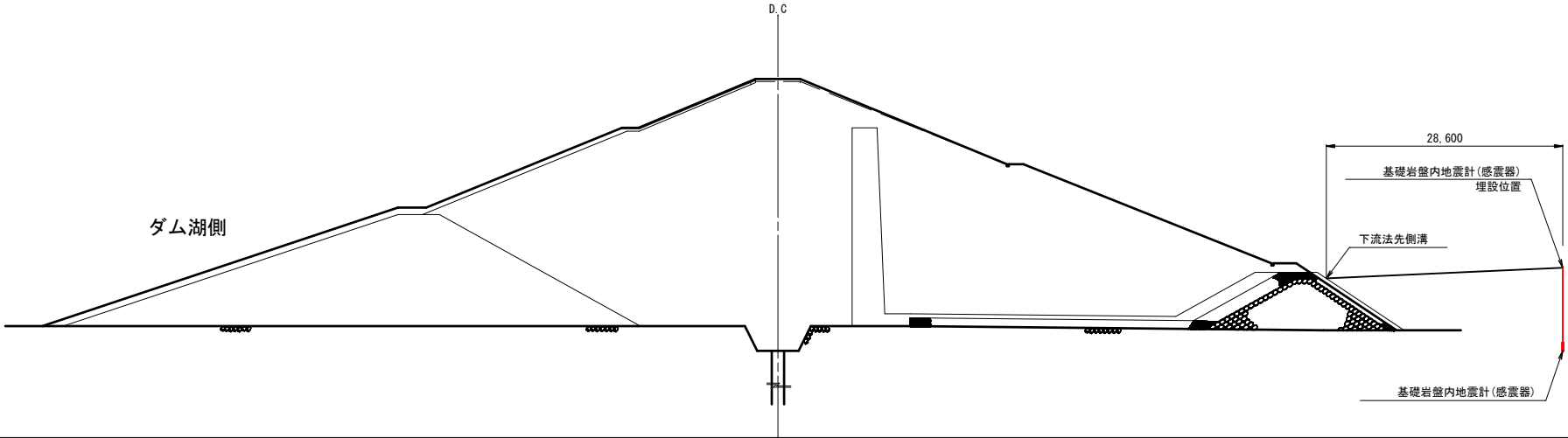
A-A断面



注)・基礎岩盤内地震計(感震器)の機種に応じて、必要な場合は感震器用AD変換器を設置。
・ハンドホール1及びハンドホール2(既設)のコア抜き部は、FEP管とのすき間に壁面止水材による開口部の止水処理を行う。

基礎岩盤内地震計(感震器)設置位置縦断面図

S=1/400

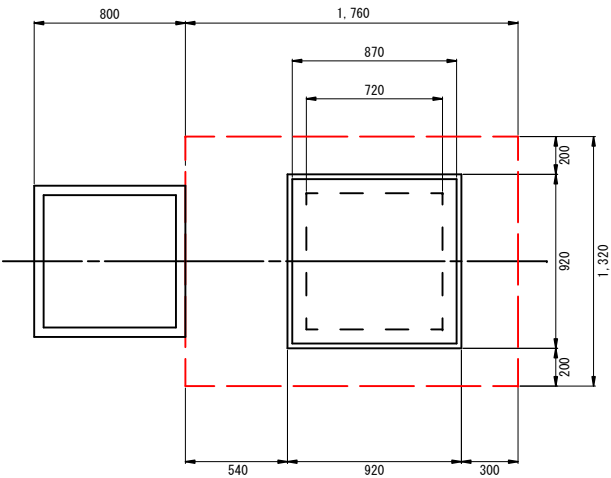


志摩市水道事業	
令和7年度 神路ダム地震計設置工事	
図面の名称	図面番号
神路ダム 基礎岩盤内地震計(感震器)設置図	4/6
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製図	原図
複写	

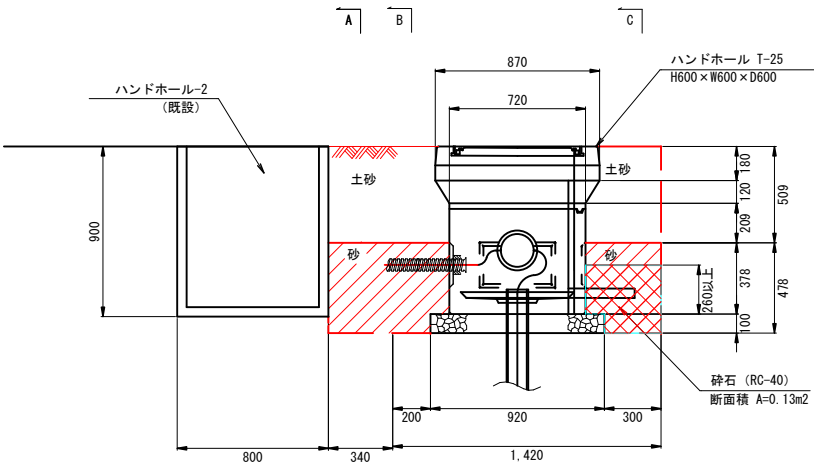
神路ダム 基礎岩盤内地震計(感震器)土工図

S=1/20

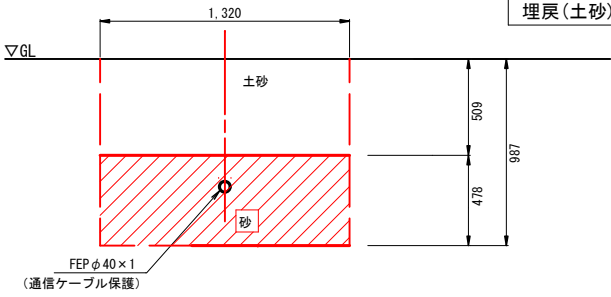
平面図



縦断面図

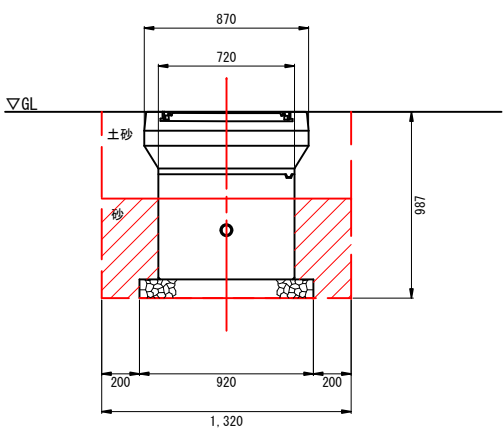


A-A断面



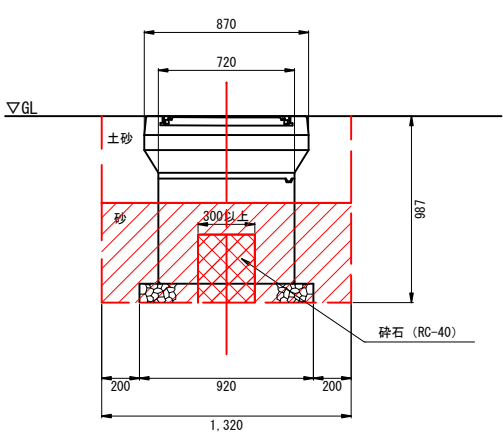
名 称	単位	数 量
床掘	m2	1.30
埋戻(砂)	m2	0.63
埋戻(土砂)	m2	0.67

B-B断面



名 称	単位	数 量
床掘	m2	1.30

C-C断面



名 称	単位	数 量
床掘	m2	1.30

注意事項：掘削残土は監督職員との位置確認のうえ、堤体下流側法先周辺部に数均し処理とする。

志摩市水道事業 令和7年度 神路ダム地震計設置工事	
図 面 の 名 称 神路ダム 基礎岩盤内 地震計(感震器)土工図	図面番号 5/6
測 量	令和 年 月 日終了
設 計	
製 図	原 図
	複 写

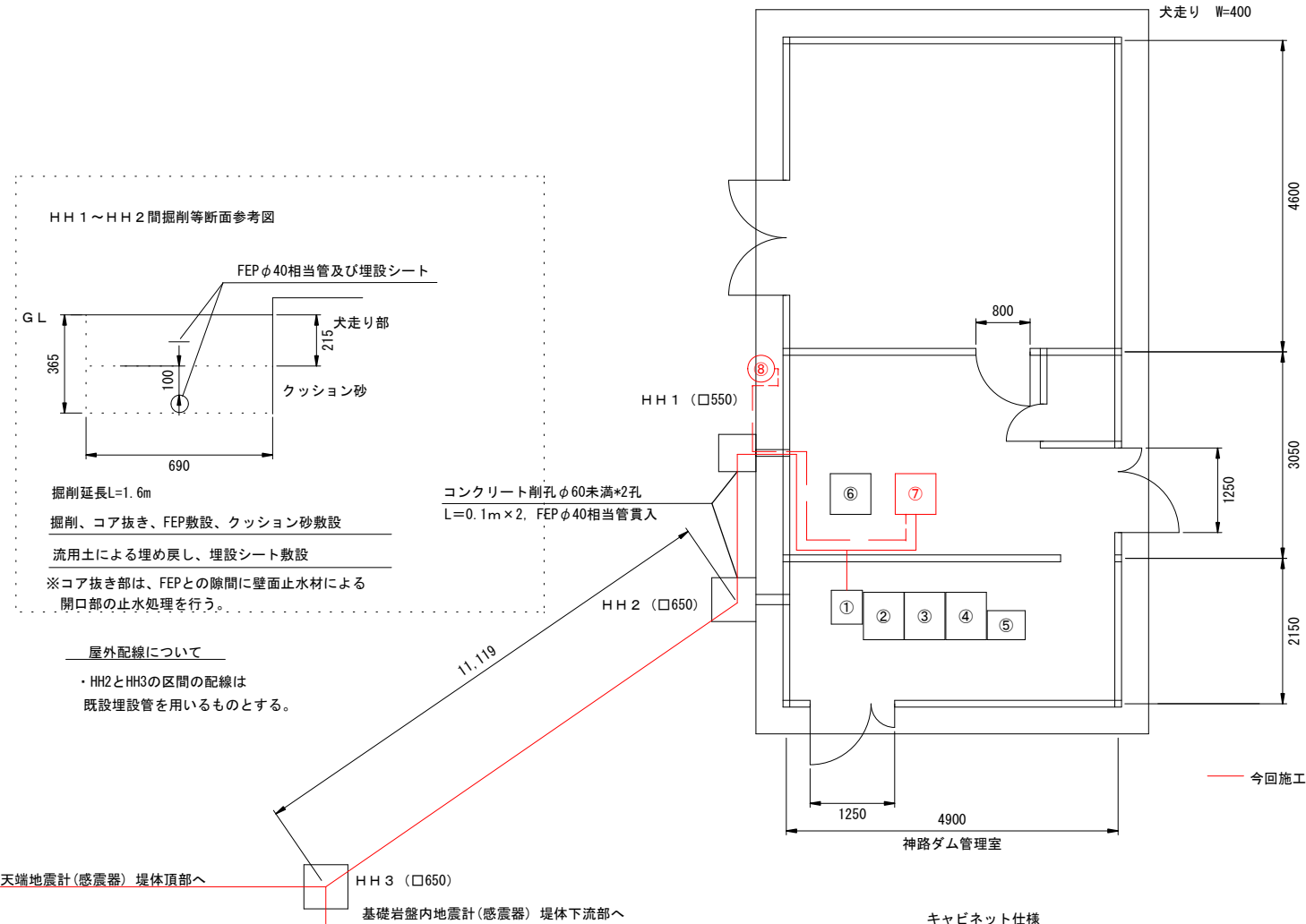
波形記録装置設置計画図

波形記録装置収納機材組立図

(組立図中の寸法表示は全て参考値とする) S=1:10

管理室機器配置図

S=1:50



番号	名称	備考	
①	汎用UPS	W460×D500 (概略)	既設
②	維持放水弁操作盤	W600×D700	
③	神路ダム計装盤		
④	遠方監視制御装置子局盤	W600×D700	
⑤	神路ダム放送装置	W570×D450	
⑥	画像監視制御伝送装置	W600×D600	今回工事
⑦	波形記録装置	W570×D600×H1150 (参考寸法)	
⑧	GPSアンテナ	外壁へ設置	

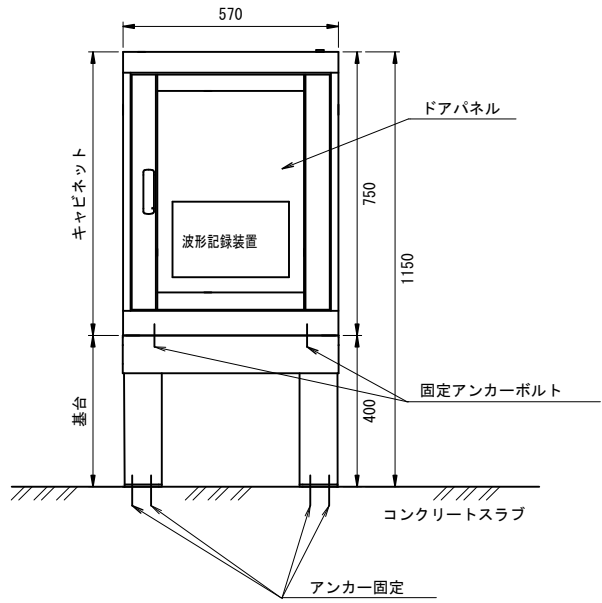
キャビネット仕様

- ・ドア付キャビネット(防塵バッキン付き)
- ・JIS規格又はEIA規格:19インチ
- ・許容荷重は設置予定波形記録装置の荷重に十分に耐えうるもの。
- ・寸法は設置予定波形記録装置を収納し、その操作や修理等に支障のない大きさを有するもの。
- ・設置予定の波形記録装置と併せて設置予定キャビネットの承認を受けること。

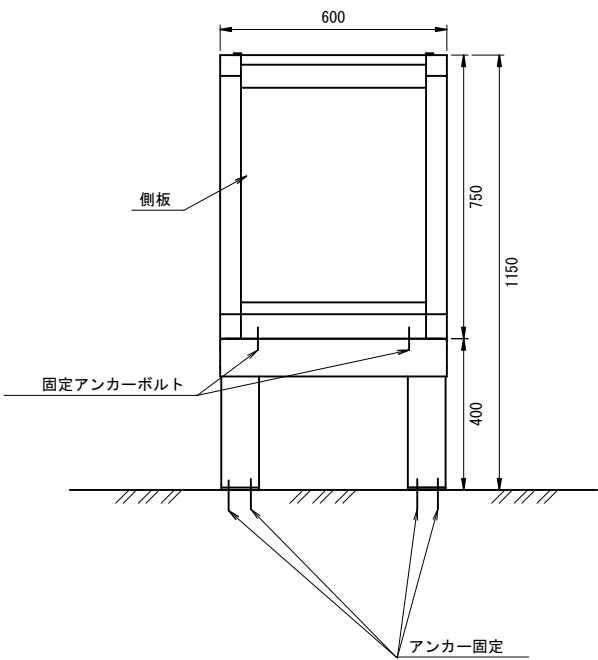
基台仕様

- ・鉄筋コンクリート床盤にアンカーボルト等の固定金具により固定が可能な構造を有するもの。
- ・許容荷重は波形記録装置を含むキャビネット荷重に対し地震時においても十分に耐えうる構造を有するもの。
- ・寸法は上部キャビネット底面寸法に対応した基台上面寸法を有するもので、高さは約40cmを確保可能なもの。
- ・基台は上部キャビネットとアンカーボルト等で固定が可能な構造となっているもの。
- ・上記条件を満足する基台及び固定用アンカーボルトに関する承認資料を提示すること。

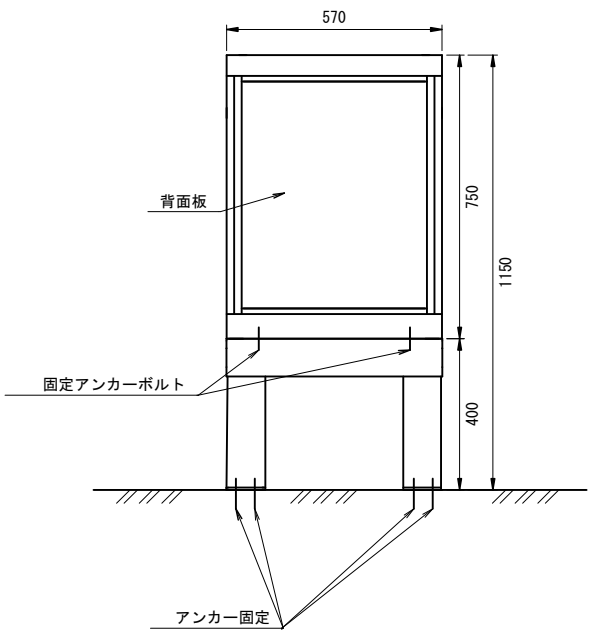
正面図



側面図



背面図



志摩市水道事業	
令和7年度 神路ダム地震計設置工事	
図面の名称	図面番号
波形記録装置 設置計画図	6/6
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製図	原図
複写	